

アフアが宙に舞った！

皆さん、こんにちは。良き新年をお迎えのことと思います。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

今年是比较的暖かいお正月でした。それぞれの年始を迎えられたことと思います。私は三重に帰省し、元旦には伊勢神宮へ初詣に出かけました。そんな中、今年の年末年始は“ラグビー”が主体だったように感じます。12月30日に中部大学春日丘高校ラグビー部が出場した、「第96回全国高等学校ラグビーフットボール大会」の応援に近鉄花園ラグビー場（東大阪市）へ向かいました。仙台育英学園高等学校（宮城県）と対戦し、24対22で勝利を収め、年の終わりにまた一つ、嬉しいことを増やしてくれました。年が明け、1月2日はパロマ瑞穂ラグビー場（名古屋市）に向かいました。「第67回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会」の応援です。近畿代表の大阪学院大学に38対28で勝利を収め、新年の素晴らしいスタートを切ることができました。大学のラグビー部には研究室の所属学生（ゼミ生：赤羽祐亮）が所属しているため、応援にも熱が入りました。



電光掲示板に中部大学が！！

そして本日、向かった先はパロマ瑞穂ラグビー場。「第67回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会」の決勝戦です。今日の日中、車の外気を示す表示は9度でした。微風で、陽のあたるスタンドは暖かかったです。



三上選手、圧巻の走り(中央)



三上選手

到着した時には、既に試合開始5分が経過し、7-0で鹿児島大学がリードしていました。すぐにベンチに座り、スターティングメンバーに目をやりました。そんな時、中部大学が得点。湧きに湧いた瞬間でした。鹿児島大学にはセブンス日本代表の中尾隼太選手が所属していますが、試合を観ただけで、これが中尾選手だと一瞬でわかるくらいプレーが際立っていました。ハラハラドキドキの試合展開が続き、前半終了時点で19-19。同点となり、ワクワクする気持ちでハーフタイムを迎えました。後半、中部大学はFWがパワフルだった様に感じます。後半16分には三上洸矢選手（スポーツ保健医療学科1年）が密集サイドを抜けて50メートルを圧巻の走りで抜けました。三上選手も、学科の学生で良く知っているの、活躍にとっても興奮しました。これで19-31。ハラハラドキドキした気持ちから、ほぼ勝負を決した形となり、さらに応援に熱が入りました。そして、29-41でノーサイド。中部大学が鹿児島大学に勝利し、嬉しい、初優勝となりました。この大会は、大学選手権の蔭に隠れて目立ちませんが、伝統ある全国地区対抗の舞台での栄冠は価値あるものです。おめでとうございます。

ラグビー部のヘッドコーチはアメリカン・サモア生まれのニュージーランダー“アフア（ハニパリ）”氏。日頃から、学生のことなどでコミュニケーションすることも多く、今回の優勝を本当に嬉しく思いました。

表彰式、さっきまで（応援で）賑やかだった中部大学の控え選手が、ピッチで奮闘した仲間たちに大きな歓声と笑顔を届けている姿が印象的でした。そして、鳴り止まぬ拍手。至福の時を過ごしました。選手そして関係者の皆さんに感謝しています。ありがとうございました。

表彰式後、スタンドに向かって整列した中部大メンバーの中にゼミ生（赤羽）を見つけました。その姿に、彼の苦勞を思い出し、あの時々のアドバイスは良かったのだろうか、と考えていました。その後、赤羽と言葉を交わす時間がありました。どこかホッとした顔にこちらにも安堵したことを覚えています。そして、「ありがとうございました」と勿体ない言葉を頂きました。お礼を言うのはこっちの方です。私は彼に、「こんな気持ちにさせてもらってありがとう。お礼を言うのは僕の方です」と伝えた様に記憶しています。



表彰式の様子

「もっとも強固な人脈を生むスポーツはラグビーだ」と、以前に雑誌で表記されていたものを思い出しました。球技最多の15人で戦ううえ、ひとりのエースの存在だけでは勝てないことを今日の試合で再確認することができました。おのおのの特徴を生かしたポジションにつき、それぞれの役割と責任を果たすことで勝利が生まれることもわかりました。チームの力が最大限に活かされてこそ、勝利するスポーツであることを理解した上で感じた事があります。前出の雑誌記事にある人脈について、「このスポーツ(ラグビー)は、選手同士の結びつきが強くなってこそ、勝利する」。だから、強固な人脈を生むのだと言うこと。ラグビーを通じて得たことを人生で活かして欲しいと切に願う一日でした。

ラグビー部は、ミーティング等で commons を使用してくれています。是非、他の部活の皆さんも、commons センターを利用して欲しいと思います。

commons センター長 伊藤 守弘



アフアが宙に舞った！！



優勝の記念写真



赤羽さんとツーショット